



# GAPに取り組みましょう！

## ■GAPとは

GAPとは、Good (よい)、Agricultural (農業の)、Practices (やり方) の略で、効率的で安全な農場管理・農業経営のことを言います。

皆さんもGAPに取り組み、現在行っている農業をよりよくカイゼンしてみませんか。

## GAPが目指すもの

- ◎食品安全  
→ 安心して食べられる農作物づくり
- ◎環境保全  
→ 環境に余計な負荷をかけないこと
- ◎労働安全  
→ 誰もが働きやすい農場であること

## ■GAPの取り組み方の例(カイゼンのステップ)

ステップ 視点	1 現状把握 (GAP取組前)	2 リスク評価 (問題点や原因、影響などの検討)	3 カイゼン (GAP取組の実践)
食品安全	・収穫物の段ボールに昆虫が混入していたとクレームがあった。	・出荷調制作業中に出荷物に異物が混入するリスク ・保管中の包装資材が汚染されるリスク	・作業場を整理整頓する。 ・定期的に清掃する。 ・保管中の包装資材にビニルシートをかける。
環境保全	・作物残さが飛散し、近隣住民から苦情が来た。	・廃棄物が飛散し、周辺環境を害するリスク ・衛生害虫の発生源となるリスク	・廃棄物は品目別に分類して保管する。 ・作物残さにビニルシートをかける。
労働安全	・パート作業者が刈払機で手を負傷した。	・作業中にけがをするリスク ・来訪者が農場内でけがをするリスク	・危険作業は熟練者が行う。 ・危険な場所に注意表示する。 ・パートも保険に加入する。

## ■S-GAP実践農場評価制度について

GAPに取り組んでいることを客観的に証明する方法として、第三者機関の審査による「GAP認証制度」があります。中でも、S-GAPは埼玉県が実施する農場評価制度で、評価は県が無料で実施します。まずは、チェックリスト (<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0908/kanri/gap-check.html>) を活用して現状を把握してみましょう。

## ■令和2年度にS-GAP実践農場となった梨生産者



▲ 吉澤果樹園の吉澤さん



▲ ぴかいちファームの鈴木さん

## S-GAP実践者の声

農薬の在庫が  
大きく減った。

危険に対する意識が  
変わった。

最初は面倒だと思  
ったが、実践してみたら、  
整理整頓のきっかけ  
になった。

【お問合せ】 地域支援担当  
☎048-737-2134